

豊田市生涯学習センター交流館一覧

豊田市には、交流館が中学校区ごとに合計27館設置されており、みなさんの生涯学習のお手伝いをします。最新情報は、ホームページでご確認ください。

交流館ホームページ ▶ <http://ph-toyota.jp/>



旭交流館 〒444-2892 小渡町船戸15-1 TEL 0565-68-2215	足助交流館 〒444-2424 足助町蔵ノ前16 TEL 0565-62-1251	稲武交流館 〒441-2513 稲武町竹ノ下1-1 TEL 0565-83-1007
小原交流館 〒470-0562 永太郎町落681-1 TEL 0565-65-3711	藤岡交流館 〒470-0451 藤岡飯野町仲ノ下1040-1 TEL 0565-76-1612	藤岡南交流館 〒470-0431 西中山町後田96-1 TEL 0565-75-1707
井郷交流館 〒470-0373 四郷町東畑70-1 TEL 0565-45-4807	石野交流館 〒470-0318 力石町深田57-2 TEL 0565-42-1711	猿投北交流館 〒470-0364 加納町西股67 TEL 0565-45-5480
猿投台交流館 〒470-0335 青木町2-56-26 TEL 0565-45-2838	保見交流館 〒470-0344 保見町四反田121-1 TEL 0565-48-3403	逢妻交流館 〒471-0044 田町3-20 TEL 0565-34-3220
朝日丘交流館 〒471-0852 御幸町1-80 TEL 0565-34-1561	梅坪台交流館 〒471-0064 梅坪町1-15 TEL 0565-31-0402	崇化館交流館 〒471-0078 昭和町2-46 TEL 0565-33-0750
豊南交流館 〒471-0822 水源町1-11 TEL 0565-27-2866	下山交流館 〒444-3242 大沼町越田和37-1 TEL 0565-91-1650	高橋交流館 〒471-0019 高橋町3-100-1 TEL 0565-88-4887
益富交流館 〒471-0802 志賀町総台30 TEL 0565-80-3520	松平交流館 〒444-2216 九久平町寺前16 TEL 0565-58-0073	美里交流館 〒471-0805 美里4-9-6 TEL 0565-80-1697
上郷交流館 〒470-1218 上郷町5-1-1 TEL 0565-21-1881	末野原交流館 〒470-1201 豊栄町11-36-1 TEL 0565-26-6200	前林交流館 〒473-0934 前林町行田43-1 TEL 0565-52-5474
竜神交流館 〒473-0907 竜神町新生115-2 TEL 0565-29-1819	若園交流館 〒473-0924 花園町脇ノ田8 TEL 0565-53-0028	若林交流館 〒473-0914 若林東町沖田124 TEL 0565-52-3858

開館時間 9:00～21:00
休館日 毎週月曜日(祝日と重なる月曜日は開館) 年末(12月28日～翌年1月4日)

2015 Winter まなびん

豊田市交流館情報紙

Vol.21



自主グループに参加して、
新しい自分を見つけよう!



特集

- 自主グループ体験記
- 今年も「キッズタウン」を開催します!
- 交流館の知られざる魅力
～アートな建物編～
- ふれあいまつりを振り返って

コンサートチケットが当たる

「頭の体操」

9×9のマスの中に、1から9までの数字を入れていくパズルです。

		8	4			1	5	
		1				5		
5			7			4		
1				7	4		3	
6	4			8				9
	8				2	7	4	5
2			3			5		
	6					9		1
		3		5			2	

赤枠内の回答を記入した本紙を各交流館窓口へお持ちいただいた方に粗品と応募券をお渡しします。皆さん、ふるって参加ください。

応募 平成28年1月31日まで
締め切り (応募は各交流館窓口へ)

ルール

- 一列で同じ数字を使ってはいけません
- 一行で同じ数字を使ってはいけません
- 一つのブロックで同じ数字を使ってはいけません

※お問い合わせは各交流館窓口まで



【まなびん Vol.21 冬】2015年12月10日発行
編集・発行)公益財団法人 豊田文化振興財団 総務部 交流館課
〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12-100 (豊田市民文化会館内)
Tel: 0565-33-7461
ホームページ: <http://www.cul-toyota.or.jp/>

ご意見・ご感想をお寄せください tcufca@hm7.aitai.ne.jp

交流館は指定管理者制度により、公益財団法人 豊田文化振興財団が管理運営しています。

インタビュー

～交流館と私～



マジシャン ミステリック SHINYAさん

プロフィール

愛知県豊田市生まれ。パラスルやシンク、ロープなどを使ったステージマジックやトランプを中心としたテーブルマジックを行うマジシャン。家庭にある日用品を用いて、子どもたちにも簡単にできる不思議なマジック体験教室も行っている。
2015年 7月 第2回イオンモール明和大道芸フェスティバル 準優勝
2015年11月 ブルーメの丘大道芸コンテスト2015 第3位



▲ 藤岡ふれあいフェスタ

マジシャンとして活躍している豊田市出身のSHINYAさんにマジックとの出会いと交流館についてお話を伺いました。



▲ 崇化館夢フェスタ

SHINYAさんは、東海地方を中心にマジシャンとして活躍されています。今年、崇化館・美里・藤岡の交流館で行われたふれあいまつりに出演され、子どもたちに人気のマジックや華麗なイリュージョンを披露。参加者がマジックを手伝う場面もあり、ユーモア溢れる演出で、参加者を楽しませていました。

小学生の頃、お母様の勧めで美里交流館の講座を受講したのがきっかけでマジックと出会い、当時それでは不足に、交流館の図書室でマジックの本を読んだり、毎週のように中央図書館で本を借りて勉強をしたそうです。交流館講座で知り合ったマジックの先生に、中学3年の最初まで教えていただいたが、その後は独学で現在に至ります。「今の子どもたちはゲーム好きな子が多い。ゲーム以外で熱中できるもの、本気で取り組めるものを見つけて欲しい。交流館にはたくさんの本がある。その中から学べることは多いし、熱中できるものが見つかるかもしれない。」と熱く語ってくれました。

小学3年からマジックを始めて18年。何度もやめようと思ったが、そのたびに、支えてくれる周りの方たちや見てくれる皆さんが浮かんだり、写真や手紙に励まされたそうです。

独学でマジックを覚え、その分野で花を咲かせたSHINYAさん、とても素敵ですね!

今年も「キッズタウン」を開催します!



キッズタウンとは?

子どもたちがアイデアを出し合って自分たちの力で「まち」をつくり楽しみながら社会のしくみを学ぶ事業です。(公財)豊田市文化振興財団では、自主財源を活用して平成25年度からこの事業に取り組んでいます。

子どもが主役!

このまちでは、子どもたちが主役となって「仕事」をし、「給料」を得ます。それを自由に使いながら、まちのしくみを理解するだけでなく、まちをより良く変えていくダイナミックな発想や創造的な遊びが展開されます。

プロセス重視!

この事業では、子どもがどれだけ主体的に取り組み、子どもの考えをまちづくりにどれだけ反映できたか、大人はどれだけ子どもの成長を支援できたかを大切にしています。

キッズタウンのしくみ

- ①参加者は、まず受付で「市民パスポート」をゲット
申込用紙に記入し、市民パスポートをもらいます。
- ②「学校」でまちのしくみを学ぶ
学校へ行き、まちのしくみについての授業をうけます。
- ③「市役所」で市民登録
市民パスポートに市民になったしるしの印鑑をもらい、記念に模擬通貨をもらいます。
- ④「ハローワーク」で仕事を探す
ハローワークへ行って、仕事と時間をきめて、求人カードをもらって職場へ行きます。
- ⑤「仕事」をする
仕事を始める前に求人カードを渡し、市民パスポートに仕事始めの時間を書いてもらい、仕事を始めます。
- ⑥「給料」をもらう
働いた分の給料を銀行でもらいます。
- ⑦「税金」を納める
給料をもらったら、税務署へ行って、税金をおさめます。
- ⑧「お金」を使う
もらったお金で食事をしたり、ゲームをしたりして楽しめます。

仕事はこれにしようかな!

ハローワーク

お店・仕事 (一例)



今年度は「益富交流館」「井郷交流館」で開催します。



まずとみキッズ☆タウン

クリスマス色に彩られたまちの市民になって楽しむ
開催日: 平成27年12月20日(日) 10:00～15:00
会場: 益富交流館
対象: 小学校1～6年生 定員200人



いととみキッズ☆タウン

迷路やスポーツの施設、お店もある「わんぱくタウン」
開催日: 平成28年1月24日(日) 10:00～15:00
会場: 井郷交流館
対象: 小学校1～6年生 定員300人